

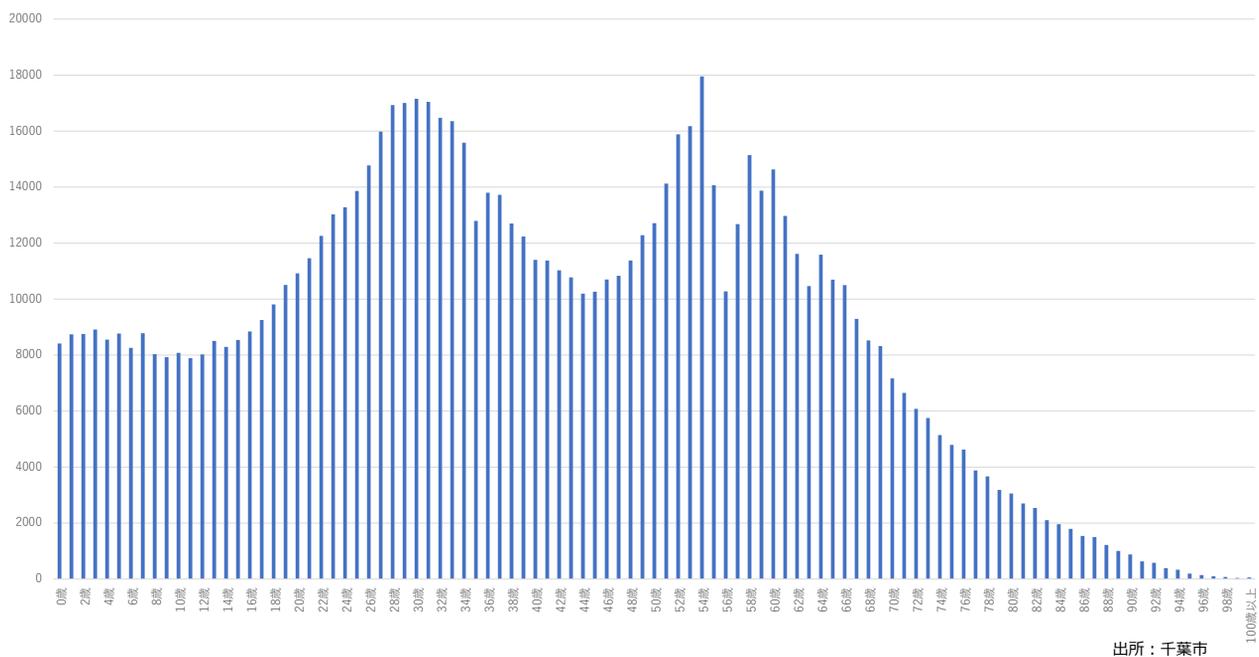
# 町内自治会ワークショップ

淑徳大学学長特別補佐  
コミュニティ政策学部 教授  
矢尾板 俊平



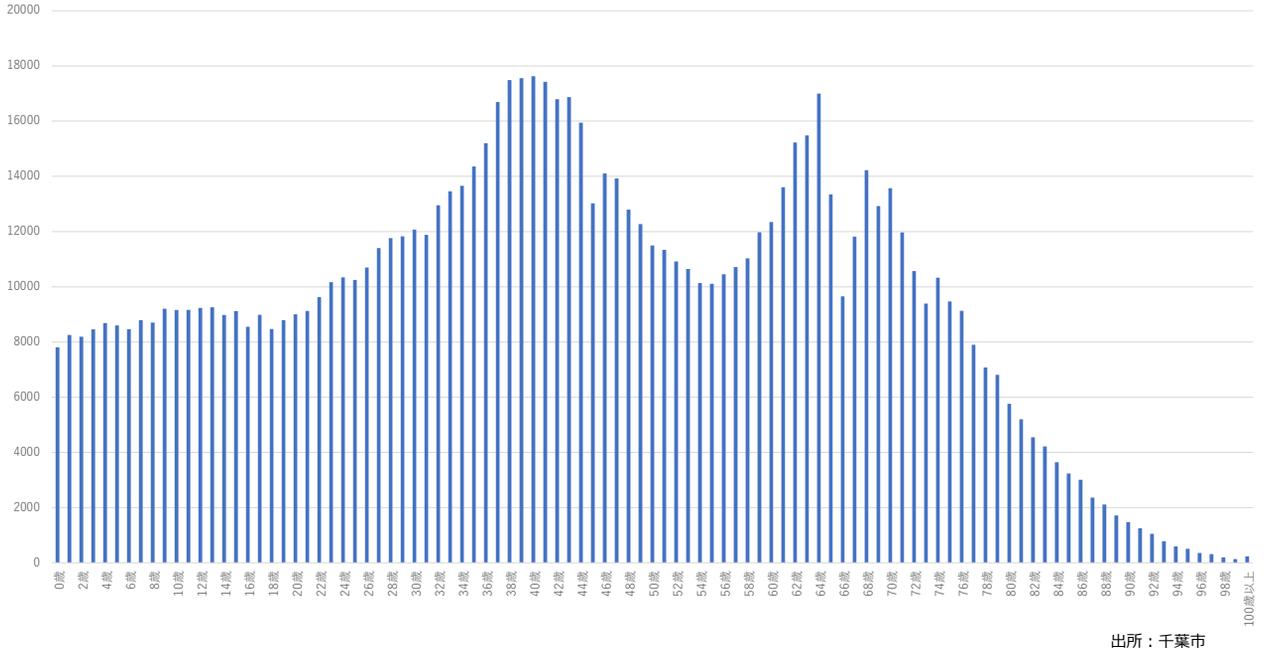
1

千葉市の年齢別人口（2002年）



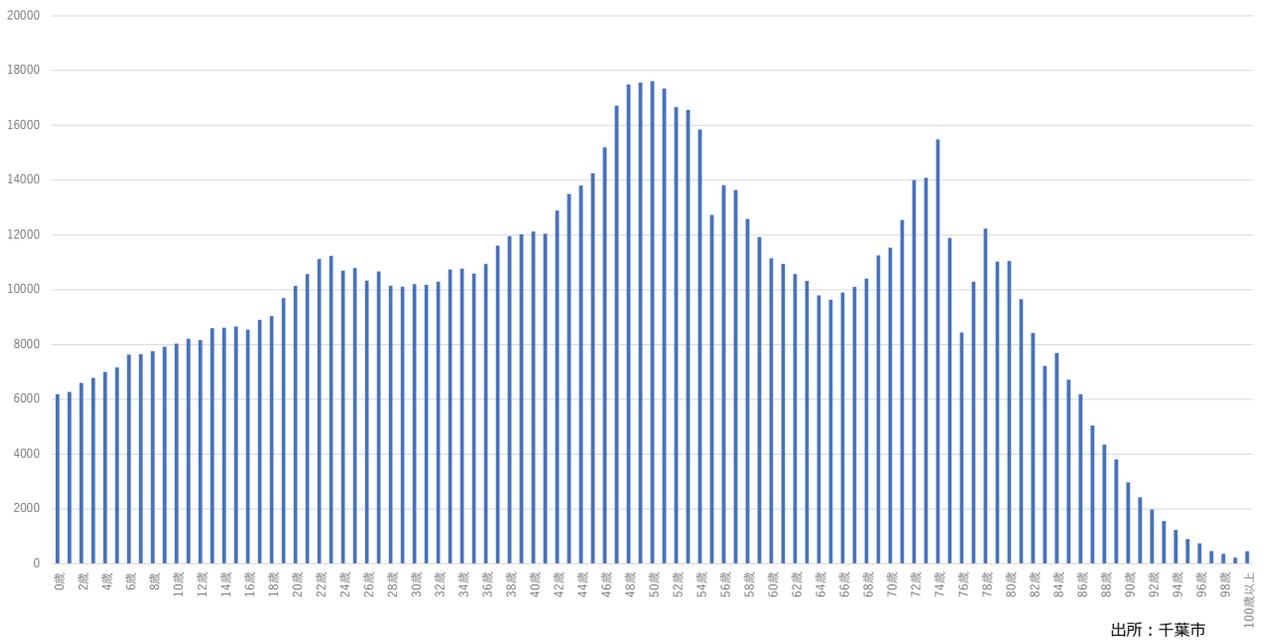
2

## 千葉市の年齢別人口（2012年）



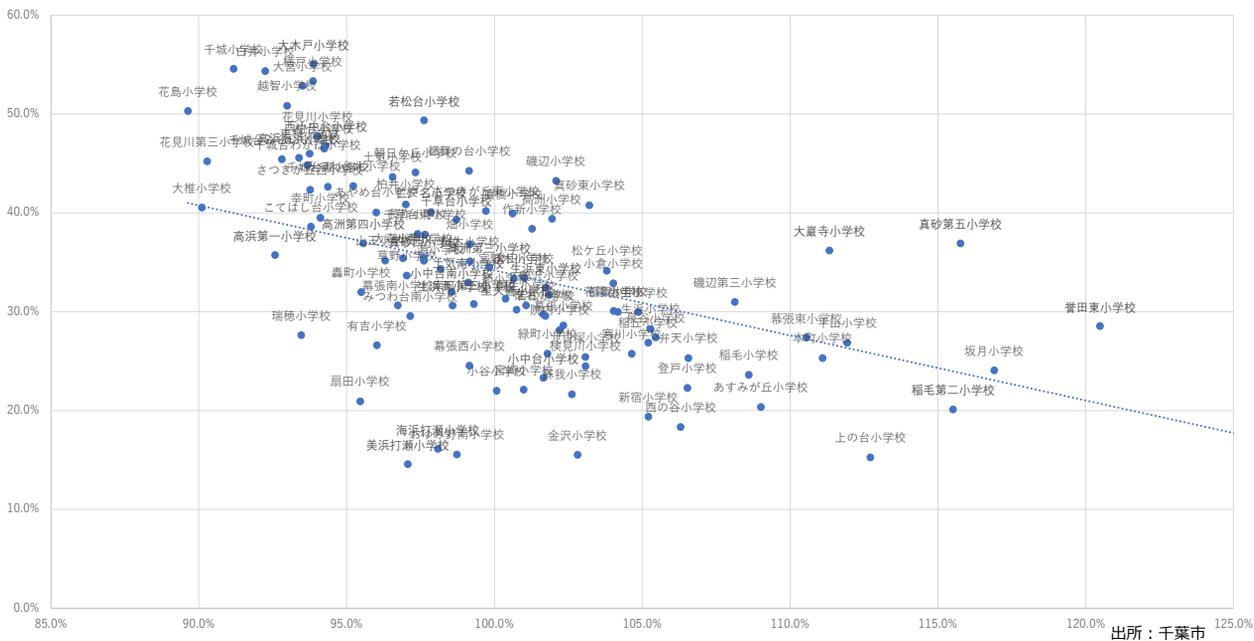
3

## 千葉市の年齢別人口（2022年）



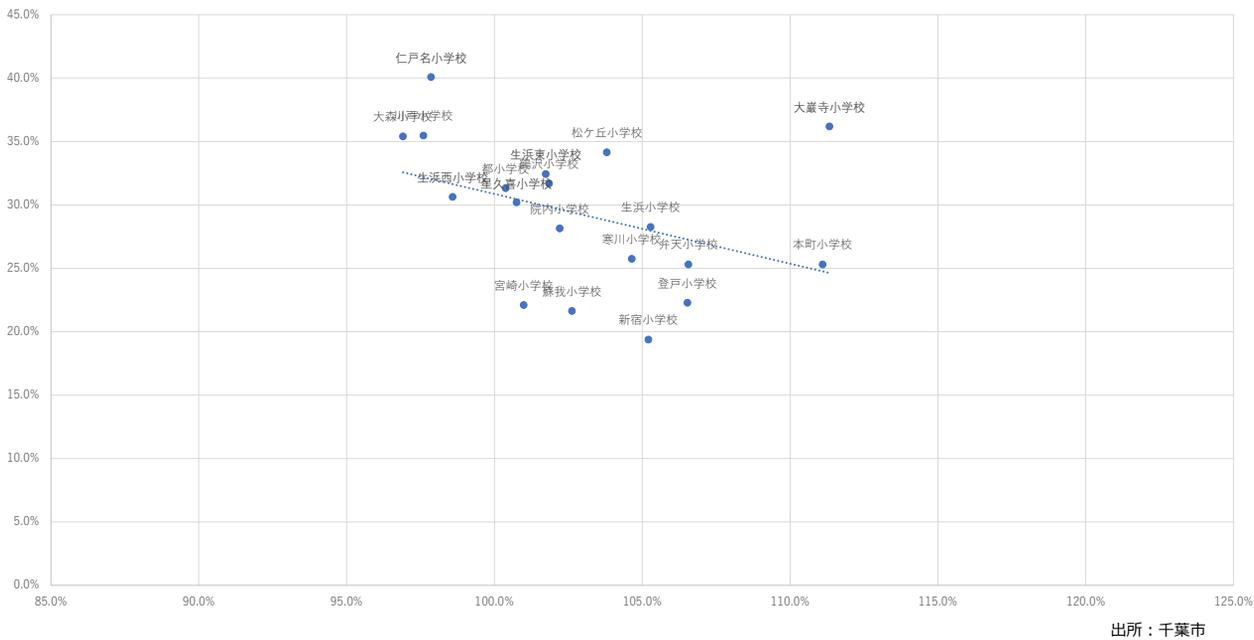
4

千葉市の小学校区別人口変化（平成29年と令和4年の比較）（横軸）と60歳以上の人口割合（令和4年）（縦軸）（全市）



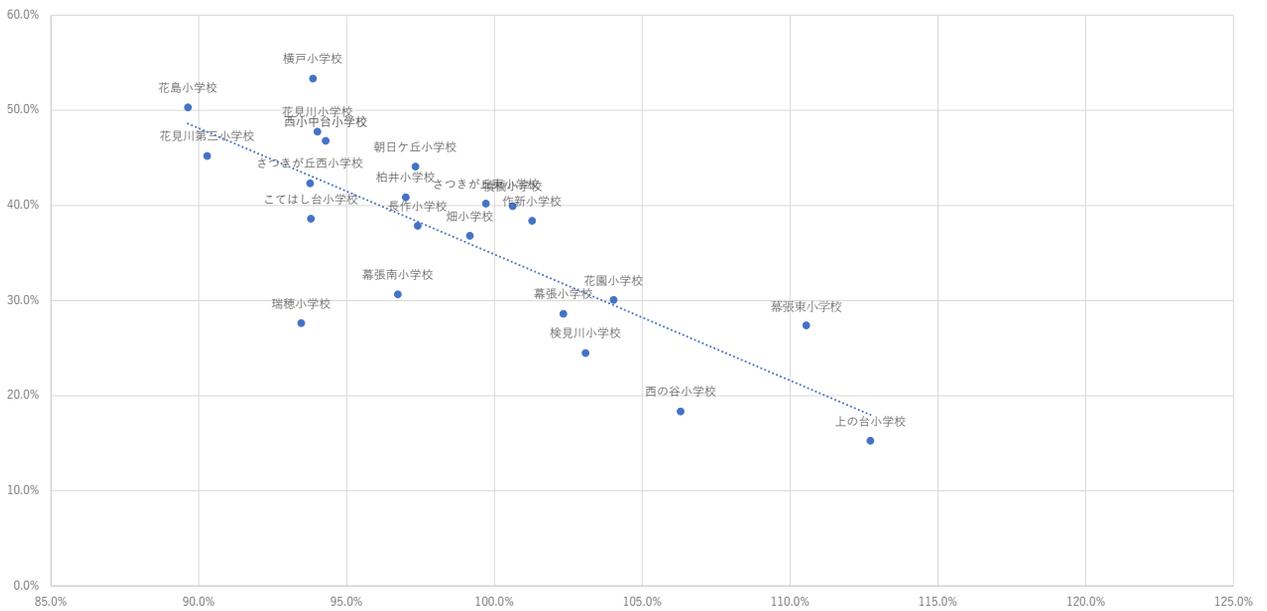
5

千葉市の小学校区別人口変化（平成29年と令和4年の比較）（横軸）と60歳以上の人口割合（令和4年）（中央区）



6

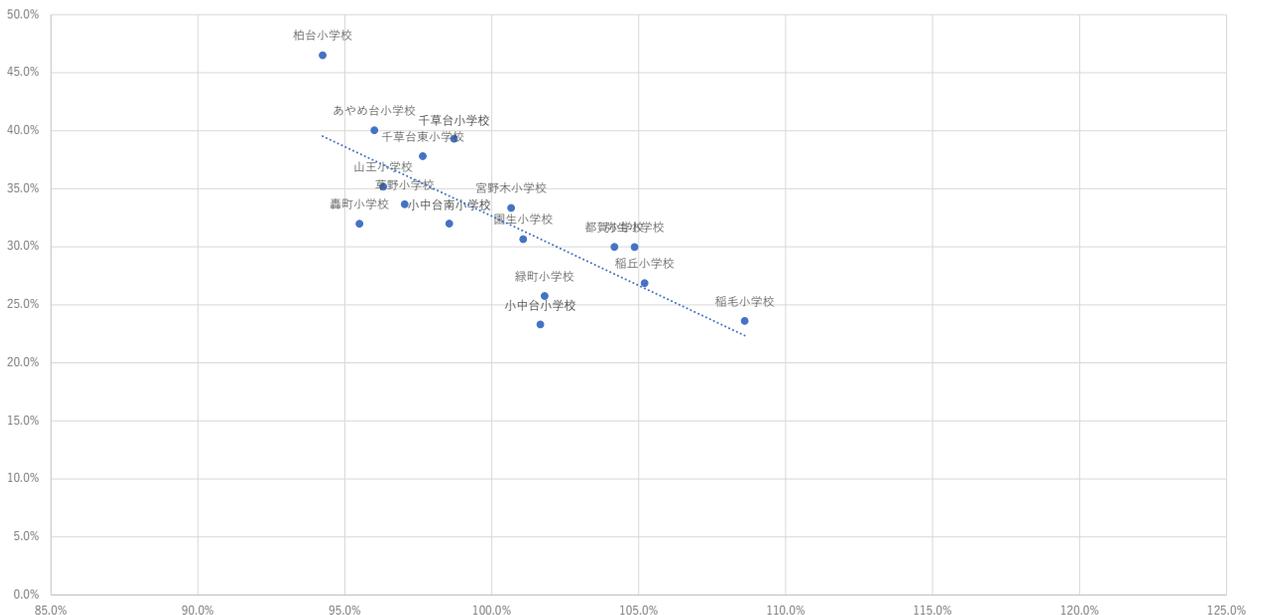
千葉市の小学校区別人口変化（平成29年と令和4年の比較）（横軸）と60歳以上の人口割合（令和4年）（縦軸）（花見川区）



出所：千葉市

7

千葉市の小学校区別人口変化（平成29年と令和4年の比較）（横軸）と60歳以上の人口割合（令和4年）（稲毛区）



出所：千葉市

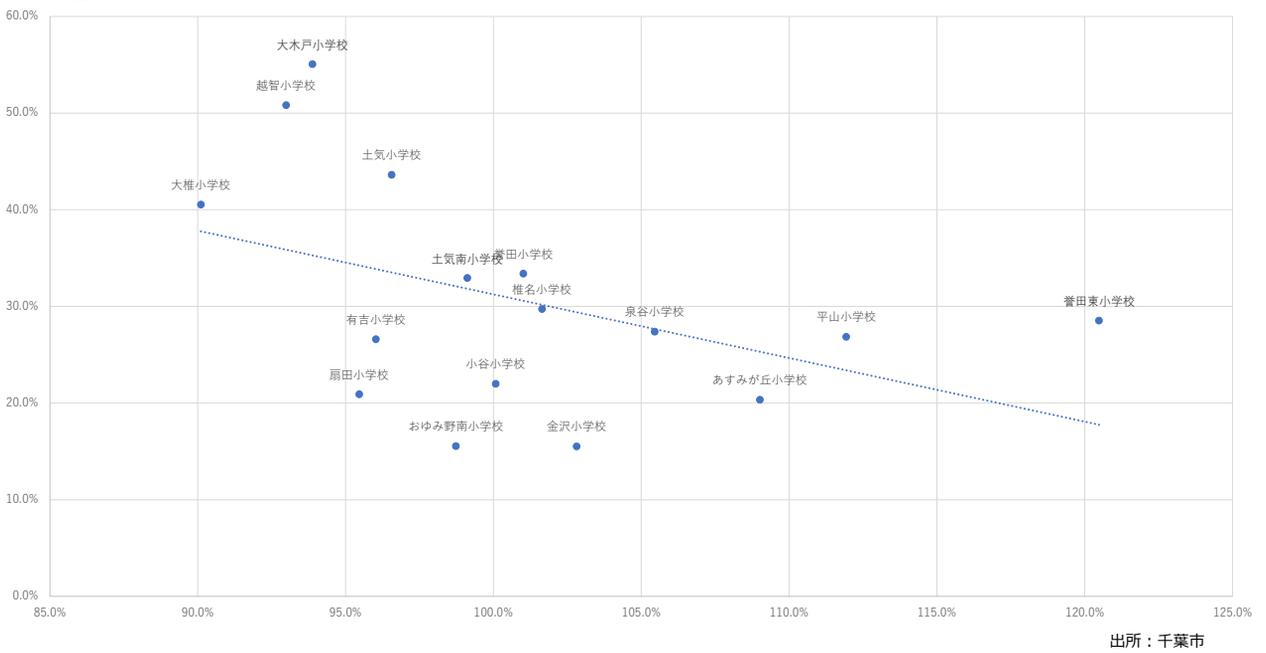
8

千葉市の小学校区別人口変化（平成29年と令和4年の比較）（横軸）と60歳以上の人口割合（令和4年）（縦軸）（若葉区）



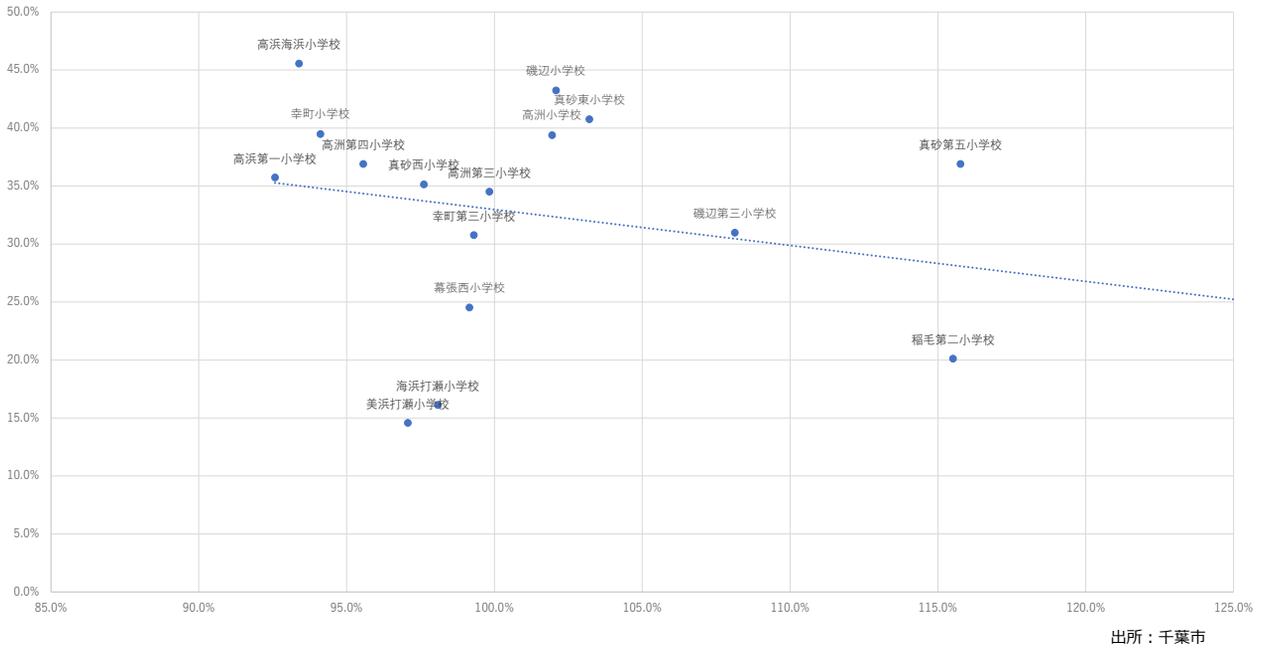
9

千葉市の小学校区別人口変化（平成29年と令和4年の比較）（横軸）と60歳以上の人口割合（令和4年）（緑区）



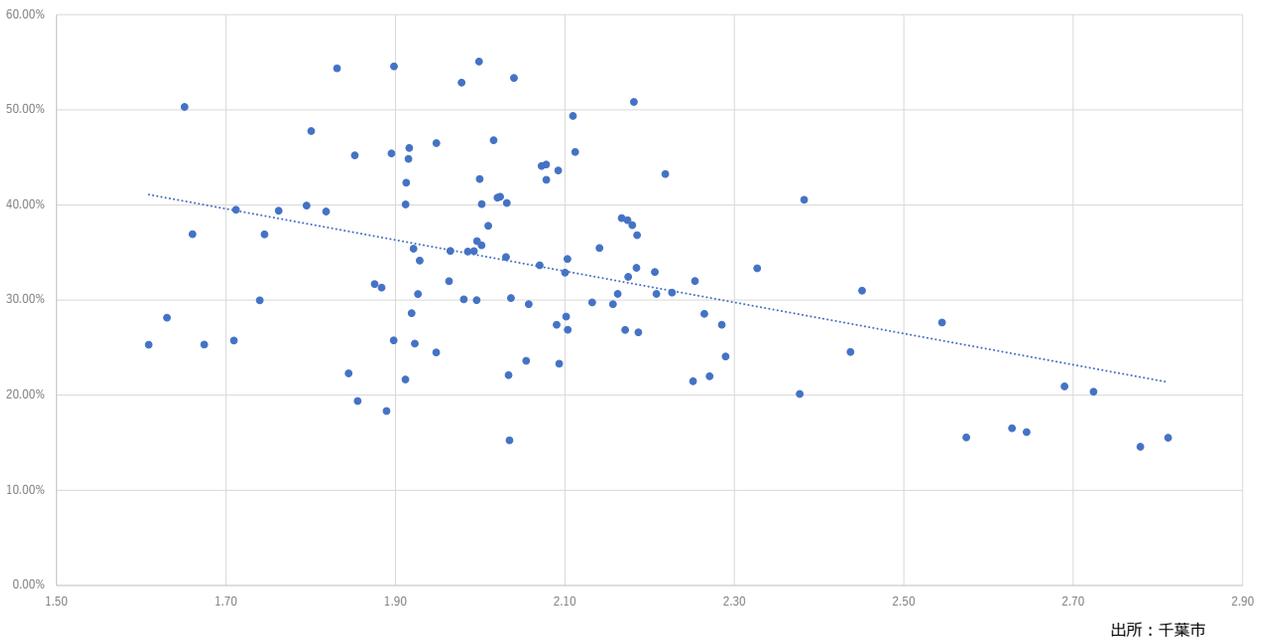
10

千葉市の小学校区別人口変化（平成29年と令和4年の比較）（横軸）と60歳以上の人口割合（令和4年）（縦軸）（花見川区）



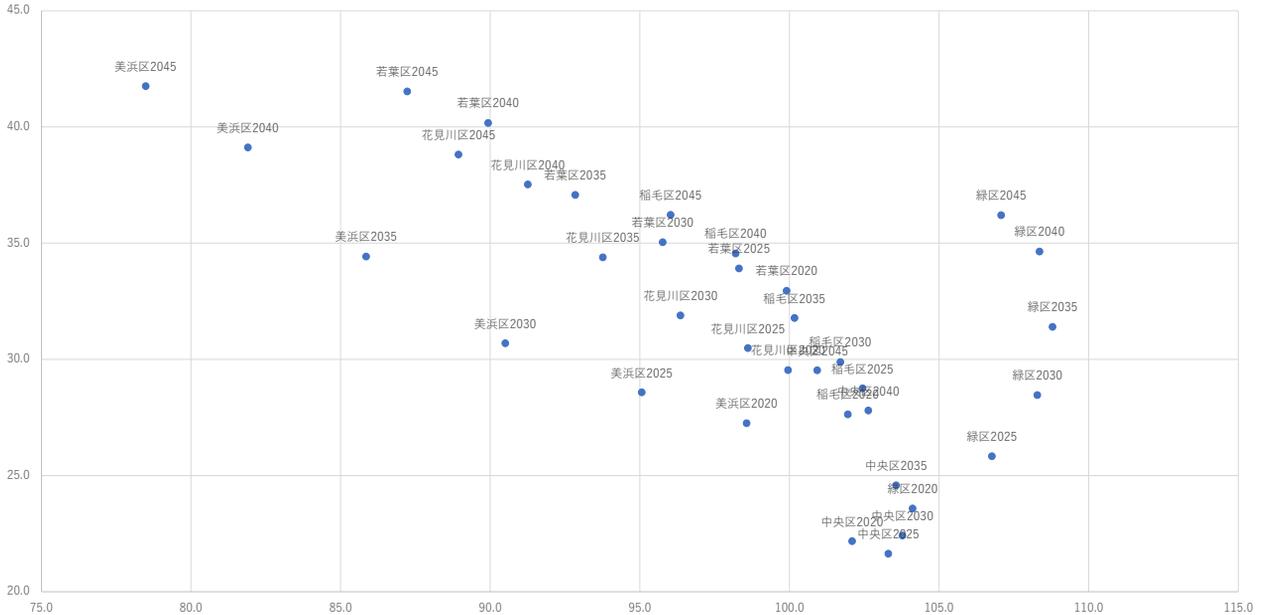
11

千葉市の小学校区別世帯当たり人口（横軸）と60歳以上の人口割合（縦軸）（全市）（令和4年）



12

### 将来人口の推計（横軸：人口（2015年基準）、縦軸：高齢化率）



出所：国立社会保障・人口問題研究所『日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）』

13

### 地域の問題を考えるためのキーワード

#### ソーシャルキャピタル

⇒信頼、互酬性、ネットワーク

#### 合理的無知

⇒合理的無知とは、人々にとって、何らかの行動をするための費用（機会費用も含む）が大きければ、「合理的」に「無知」を決め込む可能性があることを意味する。また、参加することから得られる利益と参加することで支払う費用を比較して、それがプラスであれば参加し、マイナスであれば参加しないというような合理的選択をすると考えれば、退出することで生じるコストも検討する可能性がある。

#### コレクティブ・インパクト

⇒異なる団体やグループが共有の目標を持ち、相互補完的に連携し合うことで、社会の課題解決を行う力を高めること。

14